

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	第1キッズゆうあい		
○保護者評価実施期間	令和7年 1月 27日		～ 令和7年 1月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11名	(回答者数) 11名
○従業者評価実施期間	令和7年 1月 31日		～ 令和7年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・利用児童さんが安心して過ごしていただけるように、室内の雰囲気は一番意識をして取り組んでいます。	・必要に応じて配置場所を変更したり、個室を提供する事もあります。また、季節感を感じていただきたいので玄関先での壁画や創作も意識して変えています。	・玄関先の清掃、お花が大好きな児童さんもおられますので花壇の手入れ等を行いたいです。
2	・室内での過ごし方が個別課題・課題も一人一人の児童さんに合わせて対応します。	・その日の気分によって難しい日もありますが、様子をみながら声をかけていき出来るところから行っていただけたと思います。・必要に応じて、スケジュール作成・イラストや写真チップを活用して予定を決めている児童さんもおられます。	・利用児童さんの好きな事・ハマる事がみつけていけたらと思いい頃頃からいろんな活動を通して様子をみていきたいと思ひます。
3	・集団活動(あつまれタイム)を通して活動を行っています。	・集団での活動は苦手な方もおられますが、雰囲気・ネーミングの変更・内容改善も行い来年度から再度工夫をして行っています。	・児童さんたちが少しでも“楽しかった”・“またやりたい”という声が増えるように日々スタッフ間で情報共有し内容改善していきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・遊具の整理整頓がまだ不十分です。	・遊具が多いので、全体で整理整頓を行って行きます!	・整理整頓を通して、児童さんがすぐに遊べて・後片付けも簡単に出来るように工夫していけたらと思います。
2	・スタッフ間で情報共有を行い、記録・声かけ・対応について統一がまだできてない事があります。	・スタッフ間で情報共有はミーティングを通して、日々行っていますがまだ不十分な面が多いです。	・保護者・学校・相談員さんと連携しながら、スタッフ間で統一できる対応をし、児童の皆様が安心して過ごせる環境作りをしていきたいと思ひます。
3			

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	第1キッズゆうあい
------	-----------

公表日 2025年3月1日

利用児童数 令和7年1月27日時点 11名 回収数 11名

	チェック項目	回答				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	8	3		1	・広いと思う	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	9	1		1	・人数に適している	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	8	1		1	・段差は少ないと感じる	・今年度は防災マットを室内全体に配置しました。所々マットがめくれたり・ズれている箇所は修理していくようにします。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	10			1	・キレイにされている	・玄関先、ロッカー、遊具など引き続き整理整頓に努めます。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	11					
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	9			2		・デイロボや個別支援計画のお話の際に、報告できればと思います。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	11					
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	11					
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	10			1		・再度検討します。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	9			2		・再度検討します。
保 護 者 へ の 説 明 等	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	5		1	5		・城北公民館等で地域との子ども達と顔見知りくらいが今の現状です。交流と一緒に活動する機会など引き続き検討していきます。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	11					
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	11					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	10	1				
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	10			1		・気になる事があれば、引き続きその都度報告させていただきます。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	11					
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	10			1		
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	2	1	4		・今年度も開催が出来ず大変申し訳ありません。来年度も再度検討させていただきます。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	10			1		
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	10			1		
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	10			1		
22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	11						
非 常 時 等 の 対 応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10			1		
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	11					
	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	11					
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	10	1				
満 足 度	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	11					
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	11					
	29 事業所の支援に満足していますか。	11					

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 2025年3月1日			
第1キッズゆうあい					
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7			
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の数配置は適切であるか。	6	2		・今年度は正社員が1名退職しましたが、引き続きスタッフ間で協力し支援をしていきます。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく誘導された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害や特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	1		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こどもの活動に合わせた空間となっているか。	7			
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7			
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参加しているか。	6	1		
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	1		
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6			
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	4		・年に1度、評価結果等の確認を第三者委員会の方にも報告しています。再度スタッフ間にも報告していきます。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	7			
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	1		
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等サービス計画を作成しているか。	7			
	13 放課後等サービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどものニーズの利益を考慮した検討が行われているか。	7			
	14 放課後等サービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7			
	15 こどもの適応行動の状態を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の活動観察などを含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	2		・日々のミーティングで確認していますが、必要に応じて個別に記録をし、スタッフ間で確認していきます。
	16 放課後等サービス計画には、放課後等サービスガイドラインの「放課後等サービス提供すべき支援」の「本人支援」、「関係支援」、「移行支援」及び「地域連携・地域連携」のいずれも項目も設けながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	1		
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7			
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7			
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等サービス計画を作成し、支援が行われているか。	7			
	20 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7			
	21 支援終了後は、職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、良い点等を共有しているか。	3	4	・翌日のミーティングで振り返りを行っている。 ・緊急や等時に報告する事があればライブワークスを通して、その日めづらちにスタッフへ伝える。	・第1では翌日のミーティングで振り返りを行っています。また気になる点は共有できるように業務日報等で通知していきます。
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	2	・個別活動の記録を付けていなかった。（自分の担当している活動）	・スタッフ間で確認しやすいように再度検討していきます。
	23 定期的にモニタリングを行い、放課後等サービス計画の見直しし、必要を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	2		・必要に応じて、保護者へご相談させていただきます。
	24 放課後等サービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	2	4		・再度スタッフ間で確認させていただきます。
	25 こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	1		
関係機関や保護者との連携	26 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	6	1		
	27 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	4		
	28 学校との情報共有（年間計画、行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	1		
	29 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	1		
	30 学校を卒業し、放課後等サービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか。	6	1		
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	4	3		
	32 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	2	5	・公園などで地域の子どもたちと関わりがある。 ・障がい児の地域の子どもたちが増えた。	・地域の子どもたちと“遊ぶ”という機会が少なくなりますが、お互いに顔見知りの方は増えていきます。
	33 「自立支援」協議会等へ積極的に参加しているか。	1	6		・現在は協議会が開催されていないため、参加できていません。
	34 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	6	1		
	35 家族の認知力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	3		・再度、検討させていただきます。
保護者への説明等	36 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	1		
	37 放課後等サービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどものニーズの優先考慮の観点から、こどもや保護者の意向を確認する機会を設けているか。	6	1		
	38 「放課後等サービス計画」を策定しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等サービス計画の同意を得ているか。	7			
	39 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、相談や必要な助言と支援を行っているか。	7			
	40 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4	4		・保護者会が開催できており、大変申し訳ありません。企画させていただきますので決まり次第お知らせさせていただきます。
	41 こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	1		
	42 定期的に連絡調整等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	2		・引き続き、キッズ通信等を通して活動内容等をお知らせさせていただきます。
	43 個人情報取扱いに十分留意しているか。	7			
	44 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7			
	45 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わられた事業運営を図っているか。	7			
非常時の対応	46 感染防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7			
	47 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的な避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	2		・年々、自然災害が増えています。避難訓練も継続して行っていますが、非常災害に備えてスタッフ間で避難時の確認等を行いたいと思います。
	48 事前に、服装や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	2		・服装については個人情報もあるため、責任者（補助）のみが把握している場合もあります。必要に応じて、その都度共有できる場合は保護者の許可を得て対応していきます。
	49 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	2		・現在、食物アレルギー対応の児童さんはおられませんが、今後対象の方がおられた場合、スタッフ間で確認していきます。
	50 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じ等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7			
51 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7				
52 ヒヤリハットを事業所で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。	6	1		・ヒヤリハット、事故報告書などはその都度報告を行っているがいつでも確認できる場所に配置場所を分かりし、スタッフ間で確認していただきます。	
53 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7				
54 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等サービス計画に記載しているか。	7				